

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限(2008年3月14日設定)	
運用方針	主として証券投資信託である先進国3地域債券マザーファンドおよび円建ての外国投資信託であるビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) の投資信託証券への投資を通じて、日本を除く先進国3地域(北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域)の国債等および新興国の現地通貨建て国債等に投資を行います。各投資信託証券への配分比率は、信託財産の純資産総額に対して、先進国3地域債券マザーファンド：約75%程度、ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)：約25%程度の比率とすることを基本とし、適宜リバランスを行います。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。 円建ての外国投資信託ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) の投資信託証券への運用の指図に関する権限は、ビムコジャパンリミテッドに委託します。	
主要運用対象	グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型)	先進国3地域債券マザーファンド投資信託証券およびビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) 投資信託証券を主要投資対象とします。
	先進国3地域債券マザーファンド	日本を除く先進国3地域(北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域)の国債等を主要投資対象とします。
	ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)	新興国の現地通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等のソブリン債(州政府債も含む)およびその派生商品等を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書 (全体版)

グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型)



第123期 (決算日：2018年8月16日)
 第124期 (決算日：2018年9月18日)
 第125期 (決算日：2018年10月16日)
 第126期 (決算日：2018年11月16日)
 第127期 (決算日：2018年12月17日)
 第128期 (決算日：2019年1月16日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型)」は、去る1月16日に第128期の決算を行いましたので、法令に基づいて第123期～第128期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 (受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税 分	価 込 配	額 み 金	期 騰 落	率 中 率	債 組 入	券 比 率	債 先 物	券 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
	円			円		%		%		%	%	百万円
99期(2016年8月16日)	8,624			20	△2.7			72.5		—	25.2	2,035
100期(2016年9月16日)	8,503			20	△1.2			72.1		—	24.9	1,973
101期(2016年10月17日)	8,596			20	1.3			72.1		—	25.2	1,975
102期(2016年11月16日)	8,558			20	△0.2			73.7		—	24.1	1,951
103期(2016年12月16日)	9,091			20	6.5			72.8		—	24.9	2,030
104期(2017年1月16日)	8,948			20	△1.4			72.3		—	25.0	1,963
105期(2017年2月16日)	9,006			20	0.9			72.3		—	25.0	1,958
106期(2017年3月16日)	8,927			20	△0.7			72.4		—	24.9	1,925
107期(2017年4月17日)	8,637			20	△3.0			72.0		—	25.3	1,830
108期(2017年5月16日)	9,099			20	5.6			72.8		—	25.0	1,888
109期(2017年6月16日)	9,036			20	△0.5			72.6		—	24.8	1,846
110期(2017年7月18日)	9,220			20	2.3			72.4		—	25.2	1,875
111期(2017年8月16日)	9,171			20	△0.3			72.6		—	24.9	1,842
112期(2017年9月19日)	9,361			20	2.3			72.7		—	25.0	1,868
113期(2017年10月16日)	9,299			20	△0.4			72.3		—	24.9	1,844
114期(2017年11月16日)	9,241			20	△0.4			73.1		—	24.7	1,794
115期(2017年12月18日)	9,291			20	0.8			72.7		—	24.9	1,776
116期(2018年1月16日)	9,353			20	0.9			72.4		—	25.1	1,758
117期(2018年2月16日)	8,972			20	△3.9			72.6		—	25.1	1,661
118期(2018年3月16日)	8,916			20	△0.4			72.9		—	24.7	1,641
119期(2018年4月16日)	9,050			20	1.7			72.8		—	24.9	1,657
120期(2018年5月16日)	8,857			20	△1.9			73.4		—	24.4	1,611
121期(2018年6月18日)	8,703			20	△1.5			73.6		—	24.2	1,565
122期(2018年7月17日)	8,898			20	2.5			72.4		—	24.8	1,570
123期(2018年8月16日)	8,490			20	△4.4			73.4		—	24.1	1,477
124期(2018年9月18日)	8,581			20	1.3			73.2		—	24.2	1,483
125期(2018年10月16日)	8,521			20	△0.5			72.3		—	25.0	1,457
126期(2018年11月16日)	8,615			20	1.3			72.8		—	24.8	1,454
127期(2018年12月17日)	8,665			20	0.8			72.8		—	24.8	1,433
128期(2019年1月16日)	8,443			20	△2.3			72.2		—	24.9	1,389

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等および新興国の現地通貨建て国債等に投資を行うことで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落 率			
第123期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2018年 7 月17日	8,898	—	72.4	—	24.8
	7 月末	8,768	△1.5	72.5	—	25.0
	(期 末)					
第124期	2018年 8 月16日	8,510	△4.4	73.4	—	24.1
	(期 首)					
	2018年 8 月16日	8,490	—	73.4	—	24.1
	8 月末	8,586	1.1	73.4	—	24.0
第125期	(期 末)					
	2018年 9 月18日	8,601	1.3	73.2	—	24.2
	(期 首)					
	2018年 9 月18日	8,581	—	73.2	—	24.2
第126期	9 月末	8,735	1.8	72.9	—	24.7
	(期 末)					
	2018年10月16日	8,541	△0.5	72.3	—	25.0
	(期 首)					
第127期	2018年10月16日	8,521	—	72.3	—	25.0
	10月末	8,561	0.5	73.2	—	24.6
	(期 末)					
	2018年11月16日	8,635	1.3	72.8	—	24.8
第128期	(期 首)					
	2018年11月16日	8,615	—	72.8	—	24.8
	11月末	8,696	0.9	72.6	—	24.9
	(期 末)					
第129期	2018年12月17日	8,685	0.8	72.8	—	24.8
	(期 首)					
	2018年12月17日	8,665	—	72.8	—	24.8
	12月末	8,531	△1.5	72.4	—	24.8
第130期	(期 末)					
	2019年 1 月16日	8,463	△2.3	72.2	—	24.9

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

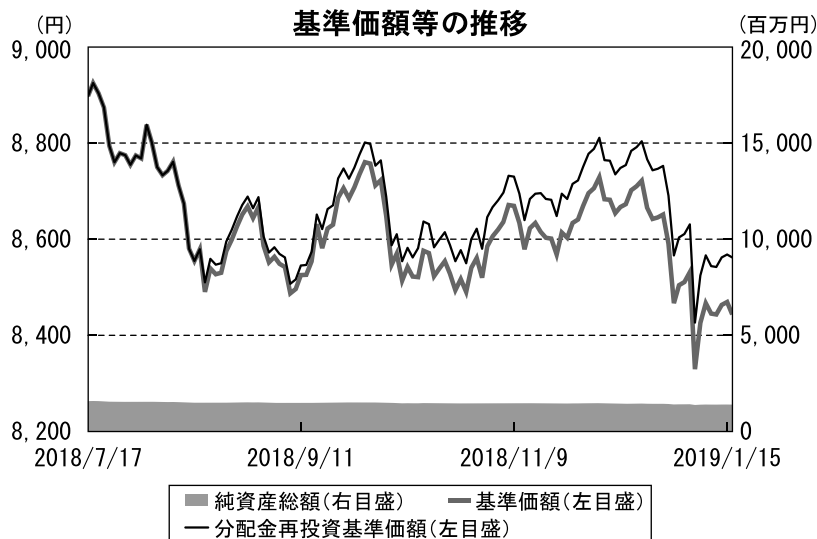
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第123期～第128期：2018/7/18～2019/1/16）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



第123期首： 8,898円
第128期末： 8,443円
（既払分配金 120円）
騰落率： -3.8%
（分配金再投資ベース）

・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

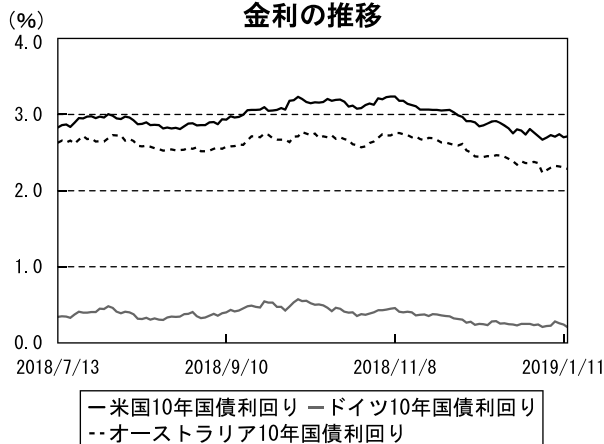
下落要因

ユーロや豪ドルなど主要投資通貨が対円で下落したことや新興国通貨が一部を除き対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第123期～第128期：2018/7/18～2019/1/16）

金利の推移

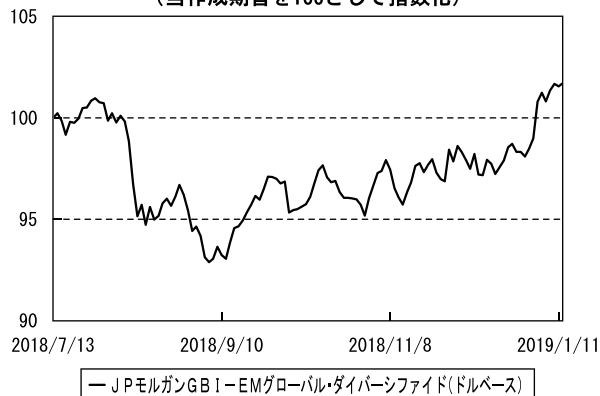


（注）現地日付ベースで記載しております。

◎先進国債券市況

・先進国の長期金利は、米国、欧州（ドイツなど）、豪州で低下しました。当作成期首から2018年10月にかけて、トランプ米政権の財政政策効果等により、米国景気見通しが改善し、米国政策金利の上昇を織り込んだことなどから、主要長期金利は上昇基調で推移しました。その後、当作成期末にかけては、米中の貿易摩擦の激化や世界景気の減速懸念等から、主要長期金利は低下基調に転じ、当作成期を通じてみると、長期金利は低下しました。なお、欧州では、欧州中央銀行（ECB）は資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、低インフレを背景に今後も緩和的な金融政策を相当期間継続する見通しが強まったことなども、長期金利低下の背景となりました。また、豪州では、消費者物価指数（CPI）の伸び悩みや、中国経済の減速などの要因も、長期金利低下圧力となりました。

債券市況の推移
 （当作成期首を100として指数化）



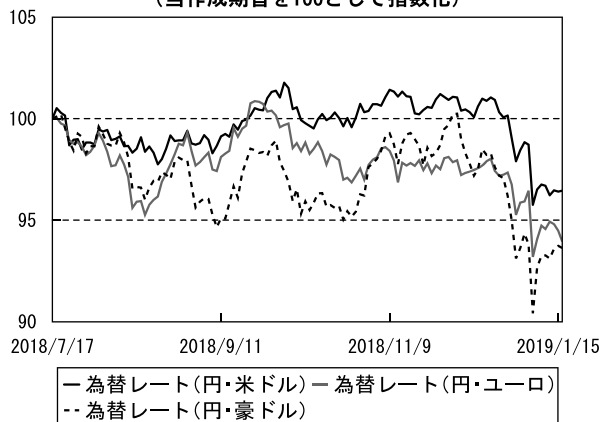
（注）現地日付ベースで記載しております。

（注）JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎新興国債券市況

・新興国債券市況（現地通貨ベース）は、一部新興国の通貨下落の影響が新興国全般に波及するとの懸念が後退したことなどを背景に上昇しました。一方、新興国通貨は一部の通貨を除いて米ドルに対して軟調に推移したものの、米ドルベースで見た新興国債券市況は上昇しました。

為替市況の推移
 (当作成期首を100として指数化)



◎先進国為替市況

- ・米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。2018年10月にかけては、米国の景気見通し改善や利上げペースの加速への期待などから、米ドルは対円で上昇した一方、イタリアの財政不安や中国の景気減速懸念などを背景に、ユーロ、豪ドルは対円で下落しました。その後、当作成期末にかけては、米中の貿易摩擦激化に伴う世界的な景気減速懸念が台頭し、主要通貨は対円で下落しました。当作成期を通じてみると、米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。

◎新興国為替市況

- ・新興国為替市況では、米国との政治的緊張の高まりなどを背景にトルコリラが急落する中、新興国に対する懸念から新興国通貨が全般的に軟調となる場面がありました。また、世界的に株式市況が軟調となり、市場参加者のリスク回避姿勢が強まった場面などで円高が進んだことも影響し、当作成期を通じて見ると新興国為替市況は一部の通貨を除いて対円で下落しました。通貨別で見ると、トルコリラやアルゼンチンペソなどが相対的に大きく対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<グローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）>

- ・資産配分は、ファンドの基本投資割合に準じて運用を行いました。
- ・当作成期は、ユーロや豪ドルなど主要投資通貨が対円で下落したことや新興国通貨が一部を除き対円で下落したことなどを背景に、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

基準価額の変動要因の内訳は以下の通りです。

（内訳）

先進国3地域債券マザーファンド	△2.7%程度
ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）	△0.4%程度
その他（信託報酬等）	△0.7%程度

<先進国3地域債券マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ3.6%の下落となりました。

◎組入比率

- ・当作成期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

◎通貨（地域）配分

- ・各地域の各国投資比率については、投資通貨をベースに、FTSE世界国債インデックス（ニュージーランド含む、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド採用国および日本を除く）（以下、インデックス）の各国の時価総額比率を参考としています。
- ・当作成期末時点では、インデックス対比でユーロ、カナダドル、ノルウェークローネをオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドル等をアンダーウェイトとしました。
- ・当作成期首から2018年9月下旬にかけては、イタリアの財政不安や欧州の景気下ぶれリスクが台頭したため、ユーロをアンダーウェイトに、米ドルをオーバーウェイトとしました。また、カナダドル、豪ドル等は中立からアンダーウェイトでコントロールしました。10月から当作成期末にかけては、各国の相対的な景気動向と予想される金融政策の変化などを鑑みて投資比率を調整し、米ドル、ユーロ、カナダドル、ノルウェークローネ、スウェーデンクローネ等を中立からオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドルをアンダーウェイトとしました。
- ・経済指標の堅調さなどから政策金利引き上げ余地があると判断した英ポンドを、当作成期首から8月までオーバーウェイトとしました。また、デンマーククローネは作成期を通じて、非保有としました。その他通貨については、概ね中立近辺でコントロールしました。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ファンドのデュレーションについては、インデックスの数値を参考としています。米国では、2018年7月末から10月上旬にかけては、米国政策金利引き上げによるイールドカーブフラット化の見込み等から長期ゾーンの魅力が高まったと判断し、債券デュレーションをインデックス比長めとしました。欧州では、作成期を通じて、デュレーションはインデックス比概ね中立を維持しました。豪州では、10月にデュレーションをインデックス比長めとしていましたが、金利が低下した局面で中立に変更しました。その他通貨のデュレーションについては、インデックス比概ね中立近辺でコントロールしました。当作成期末時点では、米国・欧州・豪州をインデックス比中立としました。

◎債券種別

- ・国債のみの組み入れとしました。

当作成期は債券利子収益を享受したものの、主要投資通貨が対円で下落したことなどから、基準価額は下落しました。

<ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）>

基準価額は当作成期首に比べ1.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

- ・新興国の国債などに投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行って参りました。主な投資行動としては、欧州地域の新興国の中で相対的にファンダメンタルズが良好と考えているポーランドの債券および通貨について積極姿勢としました。
- ・当作成期は、新興国債券市況（現地通貨ベース）は堅調に推移したものの、新興国通貨が概ね対円で下落したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

【ベンチマークとの比較】

- ・ベンチマークであるJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）に比べ0.1%のアウトパフォームとなりました。主な要因は以下の通りです。

（プラス要因）

- ・オーバーウェイトとしていたハンガリーの債券市況が市場平均を上回ったことなど。

（マイナス要因）

- ・オーバーウェイトとしていたポーランドの債券市況が市場平均を下回ったことなど。

当作成期を通じて見ると、プラス要因がマイナス要因を上回ったため、ベンチマークを小幅にアウトパフォームしました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等および新興国の現地通貨建て国債等に投資を行うことで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について



分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期
	2018年7月18日～ 2018年8月16日	2018年8月17日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月16日	2018年10月17日～ 2018年11月16日	2018年11月17日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.235%	20 0.233%	20 0.234%	20 0.232%	20 0.230%	20 0.236%
当期の収益	20	20	20	20	20	19
当期の収益以外	—	—	—	—	—	0
翌期繰越分配対象額	1,476	1,484	1,485	1,493	1,500	1,500

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<グローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）>

◎今後の運用方針

- ・資産配分方針は、従前通り基本投資割合を維持します。また各資産の組入比率は、作成期を通じて同割合に準ずるよう調整を行います。

<先進国3地域債券マザーファンド>

◎運用環境の見通し

（先進国債券市場）

- ・先進国の長期金利は概ねもみ合う展開を想定します。
- ・米国では、米連邦公開市場委員会（FOMC）は、米経済は雇用や消費動向に裏打ちされた基調の強さは維持されていると認識しており、政策金利引き上げの余地を残しているものの、世界景気動向の下振れを見極めるために、当面は政策金利を据え置く公算が高まってきているものと考えます。
- ・欧州では、外需を中心に景気の下振れ懸念が継続し、今後もインフレ圧力は抑制されるものと考えます。また、ECBは、資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、現在の主要政策金利は少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を継続する方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれます。
- ・豪州では、国内の物価動向が豪州連邦準備銀行（RBA）のインフレターゲット（年2－3％）の下限近辺で推移していることに加え、家計の債務比率が高水準にある中、RBAは当面金融政策を据え置き、国内消費動向・資産価格動向などを慎重に見極めていくものと考えます。

（為替市場）

- ・為替市場では、米国の政策金利引き上げ継続が不透明なため、米ドル、ユーロともに対円で横ばい圏での推移を予想します。豪ドルは、グローバルな景気拡大期待が対円での上昇要因となる一方、中国景気減速懸念などが対円での下落要因となり、対円で不安定な展開を見込みます。

◎今後の運用方針

組入比率

- ・安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

通貨（地域）配分

- ・主要先進国間の経済状況や金融政策の方向性を重視し、環境見通しの変化に対応して機動的に調整を行う方針です。

デュレーションコントロールなどの金利戦略

- ・主要先進国の金融政策や物価動向に注意を払い、長期金利へ与える影響を考慮し、それぞれの通貨（地域）のデュレーションを操作します。また、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した国の選択や銘柄選別に注力します。

種別構成

- ・各地域ともに国債を中心とした組み入れを継続する方針です。

<ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（JPY）>

◎運用環境の見通し

（新興国債券市場）

- ・世界経済は引き続き緩やかながらも成長を続けていくと見込んでいるものの、景気拡大の最終局面にあるとの認識の下、経済成長率は2018年と比較して若干減速するとの見通しを持っています。しかしながら、新興国に関しては、経済成長のピークアウトが強く意識されつつある先進国と比べ、相対的に投資妙味が高いと見ています。一方、貿易摩擦や主要先進国の金融政策、個別国における政治リスクなどは新興国市場の変動性を高める可能性があるため引き続き注意が必要と考えています。

◎今後の運用方針

- ・新興国への投資に際しては、先進国の金融政策や保護主義的な通商政策がもたらす影響が国ごとに異なるため、投資国の選別が重要と考えており、新興国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズに基づいて投資対象国を慎重に精査する方針です。具体的には、欧州地域の新興国の中で相対的にファンダメンタルズが良好なポーランドの債券について積極姿勢とする方針です。通貨については、通貨の下落に対して緊急利上げや国際通貨基金（IMF）への支援要請など適切な対応を迅速に進めていると思われる点を考慮すると割安感があるアルゼンチンペソなどを積極姿勢とする方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年1月16日)

項 目	第123期～第128期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 56	% 0.649	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(26)	(0.298)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(28)	(0.325)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.039	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.036)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	59	0.688	
作成期中の平均基準価額は、8,620円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年1月16日)

投資信託証券

銘 柄		第123期～第128期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPV)	千口 2	千円 15,832	千口 6	千円 37,000

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第123期～第128期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
先進国3地域債券マザーファンド	千口 3,436	千円 5,000	千口 71,382	千円 104,000

○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年1月16日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<先進国3地域債券マザーファンド>

区 分	第123期～第128期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 149	百万円 82	% 55.0	百万円 248	百万円 113	% 45.6

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年1月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第122期末	第128期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)	千口 66	千口 62	千円 346,155	% 24.9
合 計	66	62	346,155	24.9

(注) 比率はグローバル・ボンド・ベーシック（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	第122期末	第128期末	
	口 数	口 数	評 価 額
先進国3地域債券マザーファンド	千口 794,541	千口 726,596	千円 1,036,998

○投資信託財産の構成

(2019年1月16日現在)

項 目	第128期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 346,155	% 24.8
先進国3地域債券マザーファンド	1,036,998	74.4
コール・ローン等、その他	11,087	0.8
投資信託財産総額	1,394,240	100.0

(注) 先進国3地域債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,032,312千円）の投資信託財産総額（1,036,979千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝108.44円	1 カナダドル＝81.76円	1 ユーロ＝123.70円	1 イギリスポンド＝139.49円
1 スウェーデンクローネ＝12.09円	1 ノルウェークローネ＝12.70円	1 オーストラリアドル＝78.04円	1 ニュージーランドドル＝73.97円
1 シンガポールドル＝80.01円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第123期末	第124期末	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末
	2018年8月16日現在	2018年9月18日現在	2018年10月16日現在	2018年11月16日現在	2018年12月17日現在	2019年1月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,483,111,326	1,489,701,693	1,462,248,410	1,462,505,015	1,439,740,636	1,394,240,273
コール・ローン等	5,221,461	4,766,460	6,612,335	4,955,354	5,718,390	8,086,871
投資信託受益証券(評価額)	355,945,617	359,268,078	364,726,705	360,252,644	355,921,923	346,155,159
先進国3地域債券マザーファンド(評価額)	1,118,944,248	1,121,667,155	1,088,909,370	1,091,297,017	1,075,100,323	1,036,998,243
未収入金	3,000,000	4,000,000	2,000,000	6,000,000	3,000,000	3,000,000
(B) 負債	5,502,604	5,909,623	4,904,406	7,860,040	5,933,901	4,791,447
未払収益分配金	3,480,824	3,458,278	3,420,724	3,377,109	3,309,274	3,291,321
未払解約金	384,806	702,196	—	2,872,887	1,023,783	15
未払信託報酬	1,631,266	1,743,053	1,478,504	1,604,420	1,595,255	1,494,861
未払利息	9	8	11	9	10	14
その他未払費用	5,699	6,088	5,167	5,615	5,579	5,236
(C) 純資産総額(A－B)	1,477,608,722	1,483,792,070	1,457,344,004	1,454,644,975	1,433,806,735	1,389,448,826
元本	1,740,412,200	1,729,139,010	1,710,362,235	1,688,554,959	1,654,637,442	1,645,660,964
次期繰越損益金	△ 262,803,478	△ 245,346,940	△ 253,018,231	△ 233,909,984	△ 220,830,707	△ 256,212,138
(D) 受益権総口数	1,740,412,200口	1,729,139,010口	1,710,362,235口	1,688,554,959口	1,654,637,442口	1,645,660,964口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.490円	8.581円	8.521円	8.615円	8.665円	8.443円

○損益の状況

項 目	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期
	2018年7月18日～ 2018年8月16日	2018年8月17日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月16日	2018年10月17日～ 2018年11月16日	2018年11月17日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,728,947	2,618,375	2,704,543	2,648,169	2,610,550	2,516,162
受取配当金	2,729,226	2,618,598	2,704,736	2,648,493	2,610,947	2,516,394
受取利息	—	1	2	—	—	—
支払利息	△ 279	△ 224	△ 195	△ 324	△ 397	△ 232
(B) 有価証券売買損益	△ 68,569,847	18,323,574	△ 8,150,912	18,213,517	10,672,424	△ 34,264,737
売買益	202,199	18,426,195	4,885,037	18,323,996	10,892,334	117,752
売買損	△ 68,772,046	△ 102,621	△ 13,035,949	△ 110,479	△ 219,910	△ 34,382,489
(C) 信託報酬等	△ 1,636,965	△ 1,749,141	△ 1,483,671	△ 1,610,035	△ 1,600,834	△ 1,500,110
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 67,477,865	19,192,808	△ 6,930,040	19,251,651	11,682,140	△ 33,248,685
(E) 前期繰越損益金	△ 57,517,417	△ 127,456,625	△ 110,378,337	△ 119,014,094	△ 100,935,479	△ 91,937,018
(F) 追加信託差損益金	△ 134,327,372	△ 133,624,845	△ 132,289,130	△ 130,770,432	△ 128,268,094	△ 127,735,114
(配当等相当額)	(18,117,678)	(18,350,420)	(18,431,660)	(18,541,030)	(18,470,342)	(18,678,034)
(売買損益相当額)	(△152,445,050)	(△151,975,265)	(△150,720,790)	(△149,311,462)	(△146,738,436)	(△146,413,148)
(G) 計(D+E+F)	△ 259,322,654	△ 241,888,662	△ 249,597,507	△ 230,532,875	△ 217,521,433	△ 252,920,817
(H) 収益分配金	△ 3,480,824	△ 3,458,278	△ 3,420,724	△ 3,377,109	△ 3,309,274	△ 3,291,321
次期繰越損益金(G+H)	△ 262,803,478	△ 245,346,940	△ 253,018,231	△ 233,909,984	△ 220,830,707	△ 256,212,138
追加信託差損益金	△ 134,327,372	△ 133,624,845	△ 132,289,130	△ 130,770,432	△ 128,268,094	△ 127,735,114
(配当等相当額)	(18,119,420)	(18,352,305)	(18,433,041)	(18,542,856)	(18,471,900)	(18,679,672)
(売買損益相当額)	(△152,446,792)	(△151,977,150)	(△150,722,171)	(△149,313,288)	(△146,739,994)	(△146,414,786)
分配準備積立金	238,837,176	238,348,589	235,561,127	233,579,481	229,738,267	228,172,880
繰越損益金	△ 367,313,282	△ 350,070,684	△ 356,290,228	△ 336,719,033	△ 322,300,880	△ 356,649,904

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 1,765,204,744円
 作成期中追加設定元本額 13,988,006円
 作成期中一部解約元本額 133,531,786円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8443円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は256,212,138円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2018年7月18日～ 2018年8月16日	2018年8月17日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月16日	2018年10月17日～ 2018年11月16日	2018年11月17日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月16日
費用控除後の配当等収益額	3,523,592円	4,864,908円	3,500,039円	4,741,700円	4,459,613円	3,278,639円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	18,119,420円	18,352,305円	18,433,041円	18,542,856円	18,471,900円	18,679,672円
分配準備積立金額	238,794,408円	236,941,959円	235,481,812円	232,214,890円	228,587,928円	228,185,562円
当ファンドの分配対象収益額	260,437,420円	260,159,172円	257,414,892円	255,499,446円	251,519,441円	250,143,873円
1万口当たり収益分配対象額	1,496円	1,504円	1,505円	1,513円	1,520円	1,520円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	3,480,824円	3,458,278円	3,420,724円	3,377,109円	3,309,274円	3,291,321円

- ④信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、円建ての外国投資信託であるビムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J（J P Y）の投資信託証券の時価総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

先進国3地域債券マザーファンド

《第11期》決算日2019年1月16日

[計算期間：2018年1月17日～2019年1月16日]

「先進国3地域債券マザーファンド」は、1月16日に第11期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、州政府債に分散投資します。各地域（債券の発行通貨に応じて分類するものとします。）への投資比率は均等とすることを基本としますが、市況見通し等に応じて±10%の範囲内で変動させることがあります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰	落 中 率			
	円		%	%	%	百万円
7期(2015年1月16日)	14,884		16.5	96.8	—	2,645
8期(2016年1月18日)	14,148	△	4.9	95.7	—	1,768
9期(2017年1月16日)	14,159		0.1	96.6	—	1,469
10期(2018年1月16日)	15,088		6.6	96.9	—	1,313
11期(2019年1月16日)	14,272	△	5.4	96.7	—	1,036

(注) 当ファンドは、日本を除く先進国3地域（北米地域、欧州地域、アジア・オセアニア地域）の国債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率
				騰	落 率						
	(期 首)		円		%			%			%
	2018年 1 月16日		15,088		—			96.9			—
	1 月末		14,897		△1.3			96.4			—
	2 月末		14,450		△4.2			97.3			—
	3 月末		14,529		△3.7			96.8			—
	4 月末		14,649		△2.9			96.9			—
	5 月末		14,315		△5.1			97.3			—
	6 月末		14,429		△4.4			97.2			—
	7 月末		14,540		△3.6			97.1			—
	8 月末		14,494		△3.9			96.8			—
	9 月末		14,712		△2.5			97.1			—
	10月末		14,465		△4.1			97.4			—
	11月末		14,694		△2.6			97.0			—
	12月末		14,478		△4.0			96.6			—
	(期 末)										
	2019年 1 月16日		14,272		△5.4			96.7			—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

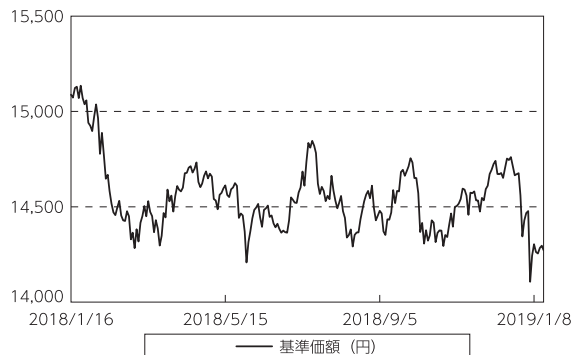
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.4%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎債券市況

・先進国の長期金利は、米国では上昇、欧州（ドイツなど）、豪州では低下しました。米国では、期首から2018年10月にかけては、トランプ政権の財政政策効果等により、米国景気見通しが改善し、米国政策金利の上昇を織り込んだことなどから、長期金利は上昇基調で推移しました。その後、期末にかけては、米中の貿易摩擦の激化や世界景気の減速懸念等から、長期金利は低下基調となりましたが、期を通じて見ると長期金利は上昇しました。欧州では、ドイツの製造業の減速や域内各国の政治状況が不安定となったため、長期金利は緩やかな低下基調を維持しました。また、欧州中央銀行（ECB）は資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、低インフレを背景に今後も緩和的な金融政策を相当期間継続する見通しが強

まったことなども、長期金利低下の背景となりました。豪州では、消費者物価指数（CPI）の伸び悩みや、中国経済の減速などを受けて、長期金利は低下圧力がかかりやすい推移となり、期末にかけては世界経済の減速懸念や商品価格の低迷などを受けて一段と低下しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。2018年2月から3月にかけては、株価下落や米国の保護主義的な通商政策懸念などから、米ドル、ユーロ、豪ドルは対円で下落しました。10月にかけては、米国の景気見通し改善や利上げペースの加速への期待などから、米ドルは対円で上昇した一方、イタリアの政治・財政不安や中国の景気減速などを背景に、ユーロ、豪ドルは対円で下落しました。その後、期末にかけては、米中の貿易摩擦激化に伴う世界的な景気減速懸念が台頭し、主要通貨は対円で下落しました。期を通じてみると、米ドル、ユーロ及び豪ドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

- ・期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

◎通貨（地域）配分

- ・各地域の各国投資比率については、投資通貨をベースに、FTSE世界国債インデックス（ニュージーランド含む、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド採用国および日本を除く）（以下、インデックス）の各国の時価総額比率を参考としています。
- ・期末時点では、インデックス対比でユーロ、カナダドル、ノルウェークローネをオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドル等をアンダーウェイトとしました。
- ・期首から2018年5月中旬にかけて、先行きの経済回復を見込みユーロ、シンガポールドルを中

立からオーバーウェイト、米ドル、カナダドル、豪ドル等を中立からアンダーウェイトでコントロールしました。また、経済指標の堅調さなどから政策金利引き上げ余地があると判断した英ポンドを4月に中立からオーバーウェイトに変更し、8月まで維持しました。

- ・5月中旬から9月下旬にかけては、イタリアの政治・財政不安や欧州の景気下ぶれリスクが台頭したため、ユーロをアンダーウェイトに、米ドルをオーバーウェイト方針としました。また、カナダドル、豪ドル等は引き続き中立からアンダーウェイトでコントロールしました。その後、10月から期末にかけては、各国の相対的な景気動向と予想される金融政策の変化などを鑑みて投資比率を調整し、米ドル、ユーロ、カナダドル、ノルウェークローネ、スウェーデンクローネを中立からオーバーウェイト、豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドル等を中立からアンダーウェイトとしました。
- ・デンマーククローネは期を通じて、非保有としました。その他通貨については、概ね中立近辺でコントロールしました。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ファンドのデュレーションについては、インデックスの数値を参考としています。米国では、2018年5月中旬に景気拡大による金利上昇圧力が高まったと判断し、米国のデュレーションをインデックス比中立から短めに変更しましたが、イタリアの政治不安など投資家のリスクセンチメントの悪化を受けて、5月下旬にデュレーションを中立に変更しました。また、7月末から10月初旬にかけては、米国政策金利引き上げによるイールドカーブフラット化の見込み等から長期ゾーンの魅力が高まったと判断し、債券デュレーションをインデックス比長めとしました。欧州では、期を通じて、デュレーションをインデックス比概ね中立を維持しました。豪州では、2018年1月中旬から5月及び10月にデュレーションをインデックス比長めとしていまし

たが、金利が低下した局面で中立に変更しました。その他通貨のデレレーションについては、インデックス比概ね中立近辺でコントロールしました。期末時点では、米国・欧州・豪州をインデックス比中立としました。

◎債券種別

- ・国債のみの組み入れとしました。

当期は債券利子収益を享受したものの、主要投資通貨が対円で下落したことなどから、基準価額は下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

(債券市場)

- ・先進国の長期金利は概ねもみ合う展開を想定します。
- ・米国では、米連邦公開市場委員会（FOMC）は、米経済は雇用や消費動向に裏打ちされた基調の強さは維持されていると認識しており、政策金利引き上げの余地を残しているものの、世界景気動向の下振れを見極めるために、当面は政策金利を据え置く公算が高まってきているものと考えます。
- ・欧州では、外需を中心に景気の下振れ懸念が継続し、今後もインフレ圧力は抑制されるものと考えます。また、ECBは、資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末で終了しましたが、現在の主要政策金利は少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を継続する方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれます。

- ・豪州では、国内の物価動向が豪州連邦準備銀行（RBA）のインフレターゲット（年2－3％）の下限近辺で推移していることに加え、家計の債務比率が高水準にある中、RBAは当面金融政策を据え置き、国内消費動向・資産価格動向などを慎重に見極めていくものと考えます。

(為替市場)

- ・為替市場では、米国の政策金利引き上げ継続が不透明なため、米ドル、ユーロともに対円で横ばい圏での推移を予想します。豪ドルは、グローバルな景気拡大期待が対円での上昇要因となる一方、中国景気減速懸念などが対円での上落要因となり、対円で不安定な展開を見込みます。

◎今後の運用方針

組入比率

- ・安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

通貨（地域）配分

- ・主要先進国間の経済状況や金融政策の方向性を重視し、環境見通しの変化に対応して機動的に調整を行う方針です。

デレレーションコントロールなどの金利戦略

- ・主要先進国の金融政策や物価動向に注意を払い、長期金利へ与える影響を考慮し、それぞれの通貨（地域）のデレレーションを操作します。また、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した国の選択や銘柄選別に注力します。

種別構成

- ・各地域ともに国債を中心とした組み入れを継続する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年1月17日～2019年1月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 12	% 0.079	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(11)	(0.078)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	12	0.079	
期中の平均基準価額は、14,548円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年1月17日～2019年1月16日)

公社債

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 3,300	千アメリカドル 3,858
	カナダ	国債証券	千カナダドル 826	千カナダドル 638
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	1,003	1,176
	イタリア	国債証券	611	912
	フランス	国債証券	197	491
	スペイン	国債証券	980	1,055
	ベルギー	国債証券	25	—
	アイルランド	国債証券	199	23
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 577	千イギリスポンド 644
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 1,906	千スウェーデンクローネ 2,556
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 2,520	千ノルウェークローネ —
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 2,984	千オーストラリアドル 2,852
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 197	千ニュージーランドドル 662
国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 476	千シンガポールドル 940
				(20)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年1月17日～2019年1月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 548	百万円 82	% 15.0	百万円 759	百万円 116	% 15.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年1月16日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 2,750	千アメリカドル 2,865	千円 310,742	% 30.0	% —	% 14.0	% 16.0	% —
カナダ	千カナダドル 350	千カナダドル 382	31,275	3.0	—	1.5	1.5	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	350	372	46,081	4.4	—	3.0	1.2	0.2
イタリア	660	667	82,584	8.0	—	5.7	—	2.3
フランス	190	208	25,812	2.5	—	2.5	—	—
スペイン	910	980	121,234	11.7	—	8.7	3.0	—
ベルギー	80	86	10,757	1.0	—	1.0	—	—
アイルランド	210	236	29,308	2.8	—	2.8	—	—
イギリス	千イギリスポンド 270	千イギリスポンド 280	39,172	3.8	—	3.2	0.4	0.1
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 400	千スウェーデンクローネ 426	5,160	0.5	—	0.2	0.3	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 3,230	千ノルウェークローネ 3,276	41,616	4.0	—	2.9	1.1	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 2,850	千オーストラリアドル 3,116	243,198	23.5	—	12.0	5.8	5.7
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 30	千ニュージーランドドル 31	2,359	0.2	—	0.1	0.1	—
シンガポール	千シンガポールドル 160	千シンガポールドル 171	13,715	1.3	—	1.2	—	0.1
合 計	—	—	1,003,018	96.7	—	59.0	29.3	8.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	1.5 T-NOTE 260815	1.5	150	138	15,001	2026/8/15
		1.75 T-NOTE 220930	1.75	150	145	15,825	2022/9/30
		1.875 T-NOTE 220430	1.875	150	146	15,939	2022/4/30
		2.625 T-NOTE 210515	2.625	1,230	1,232	133,667	2021/5/15
		2.875 T-NOTE 280515	2.875	200	202	21,994	2028/5/15
		3 T-BOND 441115	3.0	380	376	40,804	2044/11/15
		4.5 T-BOND 360215	4.5	110	135	14,649	2036/2/15
		6.375 T-BOND 270815	6.375	380	487	52,859	2027/8/15
小 計						310,742	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	0.75 CAN GOVT 210901	0.75	40	38	3,175	2021/9/1
		1.75 CAN GOVT 230301	1.75	150	149	12,188	2023/3/1
		2 CAN GOVT 280601	2.0	80	80	6,563	2028/6/1
		5 CAN GOVT 370601	5.0	80	114	9,347	2037/6/1
小 計						31,275	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 SCHATS 190614	—	20	20	2,479	2019/6/14
		0.5 BUND 250215	0.5	130	135	16,820	2025/2/15
		0.5 BUND 280215	0.5	80	82	10,263	2028/2/15
		1.25 BUND 480815	1.25	30	33	4,131	2048/8/15
		2 BUND 230815	2.0	90	100	12,386	2023/8/15
イタリア	国債証券	0.7 ITALY GOVT 200501	0.7	190	191	23,635	2020/5/1
		1.25 ITALY GOVT 261201	1.25	100	91	11,373	2026/12/1
		2 ITALY GOVT 251201	2.0	270	265	32,822	2025/12/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	100	119	14,752	2040/9/1
フランス	国債証券	0.5 O.A.T 250525	0.5	50	51	6,341	2025/5/25
		1.25 O.A.T 360525	1.25	50	50	6,236	2036/5/25
		2.5 O.A.T 300525	2.5	90	106	13,234	2030/5/25
スペイン	国債証券	1.3 SPAIN GOVT 261031	1.3	420	427	52,891	2026/10/31
		2.35 SPAIN GOVT 330730	2.35	260	273	33,863	2033/7/30
		2.9 SPAIN GOVT 461031	2.9	10	10	1,330	2046/10/31
		4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	10	14	1,751	2041/7/30
		5.4 SPAIN GOVT 230131	5.4	210	253	31,397	2023/1/31
ベルギー	国債証券	0.8 BEL GOVT 270622	0.8	40	40	5,057	2027/6/22
		1 BEL GOVT 260622	1.0	20	20	2,590	2026/6/22
		3 BEL GOVT 340622	3.0	20	25	3,109	2034/6/22
アイルランド	国債証券	1.7 IRISH GOVT 370515	1.7	30	30	3,824	2037/5/15
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	180	206	25,483	2030/5/15
小 計						315,778	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.75 GILT 230722	0.75	30	29	4,153	2023/7/22
		1.5 GILT 470722	1.5	50	46	6,539	2047/7/22
		1.75 GILT 190722	1.75	10	10	1,401	2019/7/22
		1.75 GILT 370907	1.75	130	131	18,282	2037/9/7

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス		%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円	
	国債証券 4.25 GILT 271207	4.25	50	63	8,794	2027/12/7
小 計					39,172	
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券 1 SWD GOVT 261112	1.0	200	211	2,557	2026/11/12
	1.5 SWD GOVT 231113	1.5	200	215	2,603	2023/11/13
小 計					5,160	
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券 1.5 NORWE GOVT 260219	1.5	1,100	1,094	13,895	2026/2/19
	1.75 NORWE GOVT 270217	1.75	1,300	1,308	16,614	2027/2/17
	2 NORWE GOVT 230524	2.0	180	185	2,352	2023/5/24
	3.75 NORWE GOVT 210525	3.75	650	689	8,753	2021/5/25
小 計					41,616	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券 2.75 AUST GOVT 240421	2.75	450	467	36,487	2024/4/21
	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	10	10	848	2029/4/21
	3.25 AUST GOVT 390621	3.25	450	488	38,133	2039/6/21
	3.75 AUST GOVT 370421	3.75	450	522	40,811	2037/4/21
	4.5 AUST GOVT 200415	4.5	730	753	58,786	2020/4/15
	4.5 AUST GOVT 330421	4.5	80	99	7,789	2033/4/21
	5.5 AUST GOVT 230421	5.5	400	459	35,852	2023/4/21
	5.75 AUST GOVT 210515	5.75	80	87	6,798	2021/5/15
	5.75 AUST GOVT 220715	5.75	200	226	17,689	2022/7/15
小 計					243,198	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券 2.75 NZ GOVT 370415	2.75	20	20	1,508	2037/4/15
	5.5 NZ GOVT 230415	5.5	10	11	851	2023/4/15
小 計					2,359	
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券 2.125 SINGAPORGV 260601	2.125	30	30	2,407	2026/6/1
	2.75 SINGAPORGV 420401	2.75	20	20	1,661	2042/4/1
	3.25 SINGAPORGV 200901	3.25	10	10	817	2020/9/1
	3.5 SINGAPORGV 270301	3.5	100	110	8,829	2027/3/1
小 計					13,715	
合 計					1,003,018	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,003,018	% 96.7
コール・ローン等、その他	33,961	3.3
投資信託財産総額	1,036,979	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,032,312千円) の投資信託財産総額 (1,036,979千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.44円	1 カナダドル=81.76円	1 ユーロ=123.70円	1 イギリスポンド=139.49円
1 スウェーデンクローネ=12.09円	1 ノルウェークローネ=12.70円	1 オーストラリアドル=78.04円	1 ニュージーランドドル=73.97円
1 シンガポールドル=80.01円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,036,979,916
コール・ローン等	25,209,252
公社債(評価額)	1,003,018,814
未収利息	7,559,445
前払費用	1,192,405
(B) 負債	32
未払利息	8
その他未払費用	24
(C) 純資産総額(A-B)	1,036,979,884
元本	726,596,303
次期繰越損益金	310,383,581
(D) 受益権総口数	726,596,303口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,272円

<注記事項>

- ①期首元本額 870,751,050円
 期中追加設定元本額 6,184,407円
 期中一部解約元本額 150,339,154円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,272円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 グローバル・ボンド・ベーシック (毎月決算型) 726,596,303円

○損益の状況 (2018年1月17日～2019年1月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	28,774,581
受取利息	28,777,909
支払利息	△ 3,328
(B) 有価証券売買損益	△ 94,638,227
売買益	18,673,284
売買損	△113,311,511
(C) 保管費用等	△ 923,047
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 66,786,693
(E) 前期繰越損益金	443,015,527
(F) 追加信託差損益金	2,815,593
(G) 解約差損益金	△ 68,660,846
(H) 計(D+E+F+G)	310,383,581
次期繰越損益金(H)	310,383,581

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)
主な投資対象	新興国の現地通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等のソブリン債（州政府債も含む）およびその派生商品等
投資態度	JPモルガンGBIーEMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）（この概要において以下「ベンチマーク」といいます。）を上回る投資成果をめざします。 原則として為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	・原則として、新興経済国において流通するソブリン債およびその派生商品の組み入れを高位に保ちます。 ・各通貨別の投資比率は、原則としてベンチマークに対して±10%以内を維持します。
決算日	原則として毎年2月末日
分配方針	原則として、毎月経費控除後の利子収益および売買益より分配を行う方針です。ただし、適正な分配水準を維持するために必要と認められる場合は、分配原資をこれらに限定しません。 なお、分配原資が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はPIMCO Cayman Trust Annual Report February 28, 2018版から抜粋して作成しています。

(1) 運用計算書

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY) (2017年3月1日～2018年2月28日)

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)		千米ドル
投資収入：		
受取利息（外国税額控除後）＊		196
雑収入		1
収入合計		197
費用：		
支払利息		0
雑費用		1
費用合計		1
投資純収入		196
実現純利益（損失）：		
投資有価証券（外国税額控除後）＊		(134)
為替取引、中央清算金融派生商品		14
店頭金融派生商品		59
外貨		(4)
実現純利益（損失）		(65)
未実現評価益（評価損）の純変動：		
投資有価証券（外国税額控除後）		490
為替取引、中央清算金融派生商品		9
店頭金融派生商品		(7)
外貨建資産および負債の換算に係る外貨		(8)
未実現評価益（評価損）の純変動		484
純利益（損失）		419
運用による純資産の純増（減）額		615
* 外国源泉課税額		10

(注) データ提供元：ピムコジャパニリミテッド

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(注) 各項目ごとに千米ドル未満は四捨五入してあります。

(2) 純資産変動計算書

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (JPY)

(2017年3月1日～2018年2月28日)

ピムコ ケイマン
エマージング
ローカル ボンド
ファンド J (JPY)

千米ドル

純資産の増加（減少）：

運用：

投資純収入	196
実現純利益（損失）	(65)
未実現評価益（評価損）の純変動	484
運用による純資産の純増（減）額	615

分配：

分配金額合計	(342)
--------	-------

ファンドユニット取引：

ファンドユニット取引による純資産の純増（減）額	(638)
-------------------------	-------

純資産の増（減）額合計

(365)

純資産：

期首	4,244
期末	3,879

(注) データ提供元：ピムコジャパンリミテッド

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(注) 各項目ごとに千米ドル未満は四捨五入してあります。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)

ピムコ ケイマン エマージング ローカル ボンド ファンド J (J P Y)

(2018年2月28日現在)

		額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
INVESTMENTS IN SECURITIES 94.1%			
ARGENTINA 1.1%			
SOVEREIGN ISSUES 1.1%			
Argentina Boco			
23.225% due 10/04/2022	ARS	18	\$ 2
Argentina Government International Bond			
24.918% due 04/03/2022		621	34
25.499% due 03/11/2019		10	0
25.751% due 03/01/2018		10	0
Argentine Bonos del Tesoro			
21.200% due 09/19/2018		20	1
22.750% due 03/05/2018		82	5
Total Argentina			42
(Cost \$45)			
CHILE 1.1%			
SOVEREIGN ISSUES 1.1%			
Bonos de la Tesorería de la Republica en pesos			
4.500% due 03/01/2026	CLP	15,000	26
6.000% due 01/01/2043		10,000	19
Total Chile			45
(Cost \$41)			
COLOMBIA 5.8%			
SOVEREIGN ISSUES 5.8%			
Colombia Government International Bond			
7.750% due 04/14/2021	COP	5,000	2
9.850% due 06/28/2027		263,000	114
Colombian TES			
7.000% due 05/04/2022		60,000	22
7.500% due 08/26/2026		192,000	71
10.000% due 07/24/2024		8,900	4
Financiera de Desarrollo Territorial S.A. Findeter			
7.875% due 08/12/2024		37,000	13
Total Colombia			226
(Cost \$279)			
CZECH REPUBLIC 5.8%			
SOVEREIGN ISSUES 5.8%			
Czech Republic Government Bond			
0.850% due 03/17/2018	CZK	1,500	72
0.950% due 05/15/2030		600	25
1.000% due 06/26/2026		100	5
2.400% due 09/17/2025		400	20
3.750% due 09/12/2020		2,000	104
Total Czech Republic			226
(Cost \$209)			
HUNGARY 5.5%			
SOVEREIGN ISSUES 5.5%			
Hungary Government Bond			
3.000% due 06/26/2024	HUF	4,600	19
5.500% due 06/24/2025		35,900	171
7.000% due 06/24/2022		4,900	24
Total Hungary			214
(Cost \$201)			

		額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
INDONESIA 7.7%			
SOVEREIGN ISSUES 7.7%			
Indonesia Government International Bond			
6.375% due 04/15/2042	IDR	272,000	\$ 18
6.625% due 05/15/2033		199,000	14
8.250% due 06/15/2032		824,000	66
8.250% due 05/15/2036		326,000	26
8.375% due 03/15/2024		1,009,000	80
8.750% due 05/15/2031		705,000	59
8.750% due 02/15/2044		71,000	6
9.000% due 03/15/2029		337,000	28
9.500% due 05/15/2041		14,000	1
Total Indonesia			298
(Cost \$332)			
MALAYSIA 5.9%			
SOVEREIGN ISSUES 5.9%			
Malaysia Government International Bond			
3.743% due 08/26/2021	MYR	500	127
3.785% due 09/30/2022		100	26
3.955% due 09/15/2025		180	46
3.990% due 10/15/2025		20	5
4.378% due 11/29/2019		100	26
Total Malaysia			230
(Cost \$209)			
MEXICO 1.8%			
CORPORATE BONDS & NOTES 1.0%			
Petroleos Mexicanos			
7.190% due 09/12/2024	MXN	800	38
SOVEREIGN ISSUES 0.8%			
Mexico Government International Bond			
8.000% due 11/07/2047		500	27
8.500% due 11/18/2038		100	5
Total Mexico			32
(Cost \$99)			
PERU 3.7%			
SOVEREIGN ISSUES 3.7%			
Fondo MIVIVIENDA S.A.			
7.000% due 02/14/2024	PEN	100	34
Peru Government International Bond			
5.700% due 08/12/2024		120	40
6.150% due 08/12/2032		100	34
6.350% due 08/12/2028		100	34
Total Peru			142
(Cost \$133)			
POLAND 16.0%			
SOVEREIGN ISSUES 16.0%			
Poland Government International Bond			
0.000% due 04/25/2019	PLN	300	86
1.750% due 07/25/2021		100	29
2.500% due 07/25/2027		100	28
3.250% due 07/25/2025		250	74
5.750% due 09/23/2022		1,210	403
Total Poland			620
(Cost \$570)			

		額面金額 (単位: 千)	時価 (単位: 千)
ROMANIA 3.3%			
SOVEREIGN ISSUES 3.3%			
Romania Government International Bond			
3.500% due 12/19/2022	RON	290	\$ 74
4.750% due 02/24/2025		100	27
5.800% due 07/26/2027		100	28
Total Romania			129
(Cost \$132)			
RUSSIA 3.1%			
SOVEREIGN ISSUES 3.1%			
Russia Government International Bond			
7.500% due 03/15/2018	RUB	300	5
7.700% due 03/23/2033		3,100	58
8.500% due 09/17/2031		2,900	58
Total Russia			121
(Cost \$111)			
SOUTH AFRICA 8.8%			
CORPORATE BONDS & NOTES 0.3%			
Eskom Holdings SOC Ltd.			
0.000% due 08/18/2027	ZAR	200	5
0.000% due 12/31/2032		400	6
Total South Africa			11
(Cost \$296)			
SOVEREIGN ISSUES 8.5%			
South Africa Government International Bond			
8.250% due 03/31/2032		430	35
8.500% due 01/31/2037		1,500	121
8.875% due 02/28/2035		1,100	93
9.000% due 01/31/2040		960	81
Total South Africa			341
(Cost \$296)			
SOUTH KOREA 0.8%			
SOVEREIGN ISSUES 0.8%			
Export-Import Bank of Korea			
7.250% due 12/07/2024	IDR	400,000	30
Total South Korea			30
(Cost \$30)			
SUPRANATIONAL 0.5%			
SOVEREIGN ISSUES 0.5%			
European Bank for Reconstruction & Development			
7.375% due 04/15/2019		30,000	2
Inter-American Development Bank			
7.875% due 03/14/2023		200,000	16
Total Supranational			18
(Cost \$17)			
THAILAND 5.4%			
SOVEREIGN ISSUES 5.4%			
Thailand Government Bond			
2.550% due 06/26/2020	THB	2,700	88
3.850% due 12/12/2025		690	25
4.875% due 06/22/2029		2,500	97
Total Thailand			210
(Cost \$199)			

	額面金額 (単位：千)	時価 (単位：千)
TURKEY 4.3%		
SOVEREIGN ISSUES 4.3%		
Turkey Government International Bond		
8.000% due 03/12/2025 TRY	78	\$ 17
9.400% due 07/08/2020	200	49
9.500% due 01/12/2022	100	24
10.600% due 02/11/2026	100	25
10.700% due 02/17/2021	200	51
Total Turkey (Cost \$230)		166
URUGUAY 0.4%		
SOVEREIGN ISSUES 0.4%		
Uruguay Government International Bond		
9.875% due 06/20/2022 UYU	400	14
Total Uruguay (Cost \$14)		14
SHORT-TERM INSTRUMENTS 13.1%		
TIME DEPOSITS 4.9%		
ANZ National Bank		
0.930% due 03/01/2018 \$	34	34
Bank of Nova Scotia		
0.930% due 03/01/2018	49	49
Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd.		
(0.310%) due 03/01/2018 ¥	16	0
Brown Brothers Harriman & Co.		
0.150% due 03/01/2018 SGD	1	1
0.340% due 03/01/2018 HKD	2	0
Citibank N.A.		
0.930% due 03/01/2018 \$	18	18
Deutsche Bank AG		
0.930% due 03/01/2018	17	17
DnB NORBank ASA		
0.930% due 03/01/2018	33	33
HSBC Bank		
0.150% due 03/01/2018 SGD	2	2
0.230% due 03/01/2018 GBP	1	1
0.340% due 03/01/2018 HKD	17	2
5.950% due 03/01/2018 ZAR	1	0
JPMorgan Chase & Co.		
0.930% due 03/01/2018 \$	34	34
National Australia Bank Ltd.		
0.930% due 03/01/2018	1	1
Sumitomo Mitsui Banking Corp.		
(0.310%) due 03/01/2018 ¥	2	0
		192
ARGENTINA TREASURY BILLS 2.0%		
24.750% due 03/16/2018 ARS	10	1
25.196% due 09/19/2018	1,100	48
26.250% due 04/18/2018	20	1
27.977% due 05/16/2018 (a)	113	5
28.050% due 07/18/2018 (a)	82	4
28.057% due 06/21/2018	80	4
29.426% due 08/15/2018 (a)	343	15
		78
NIGERIA OPEN MARKET OPERATION BILLS 1.0%		
19.366% due 06/07/2018 NGN	15,000	40
U.S. TREASURY BILLS 5.2%		
1.423% due 04/28/2018 (e) \$	100	100

	額面金額 (単位：千)	時価 (単位：千)
1.476% due 04/19/2018 \$	100	\$ 100
		200
Total Short-Term Instruments (Cost \$513)		510
Total Investments in Securities 94.1% (Cost \$3,660)	\$	3,652
Financial Derivative Instruments (b)(d) 1.0% (Cost or Premiums, net \$5)		36
Other Assets and Liabilities, net 4.9%		191
Net Assets 100.0%	\$	3,879

NOTES TO SCHEDULE OF INVESTMENTS (AMOUNTS IN THOUSANDS*):

- * A zero balance may reflect actual amounts rounding to less than one thousand.
(a) Coupon represents a weighted average rate.

BORROWINGS AND OTHER FINANCING TRANSACTIONS

The average amount of borrowings while outstanding during the period ended February 28, 2018 was \$3 at a weighted average interest rate of 0.572%. Average borrowings include sale-buyback transactions and reverse repurchase agreements, if held during period.

(b) FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: EXCHANGE-TRADED OR CENTRALLY CLEARED

SWAP AGREEMENTS:

INTEREST RATE SWAPS

変動金利の 支払/受取	変動金利 インデックス	固定金利	満期日	想定元本	市場価格	未実現評価 (損) 益	変動証拠金	
							資産	負債
Receive	6-Month CZK-PRIBOR	1.089%	03/02/2027	CZK 6,900	\$ 19	\$ 19	\$ 0	\$ 0
Pay	6-Month CZK-PRIBOR	1.500%	03/21/2028	6,300	(11)	(10)	0	0
Receive	6-Month PLN-WIBOR	2.000%	03/15/2022	PLN 800	1	1	0	(1)
Receive	BRL-CDI-Compounded	6.590%	04/02/2018	BRL 100	0	0	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	14.460%	01/02/2019	230	7	5	0	0
Receive	BRL-CDI-Compounded	15.960%	01/02/2019	200	(8)	(2)	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	11.380%	01/02/2020	400	8	7	0	0
Receive	BRL-CDI-Compounded	9.640%	01/02/2020	400	(5)	(5)	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	10.280%	01/04/2021	1,000	15	11	1	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	12.055%	01/04/2021	200	5	1	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.300%	01/04/2021	300	2	2	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.170%	01/03/2022	100	0	0	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	10.300%	01/02/2025	100	1	1	0	0
Receive	BRL-CDI-Compounded	11.750%	01/02/2025	200	(6)	(6)	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	12.540%	01/02/2025	100	3	3	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	13.520%	01/02/2025	100	5	3	0	0
Pay	BRL-CDI-Compounded	9.760%	01/04/2027	270	1	2	0	0
Pay	IBMXID	7.150%	12/21/2018	MXN 800	0	0	0	0
Pay	IBMXID	5.270%	03/12/2020	800	(2)	(2)	0	0
Pay	IBMXID	5.210%	03/13/2020	600	(2)	(2)	0	0
Pay	IBMXID	6.710%	09/20/2029	1,400	(7)	(10)	0	0
Pay	IBMXID	8.320%	01/07/2032	300	0	0	0	0
Pay	IBMXID	8.310%	11/28/2036	200	0	0	0	0
						\$ 26	\$ 18	\$ 1
						\$ 26	\$ 18	\$ 1
Total Swap Agreements						\$ 26	\$ 18	\$ 1

FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: EXCHANGE-TRADED OR CENTRALLY CLEARED SUMMARY

The following is a summary of the market value and variation margin of Exchange-Traded or Centrally Cleared Financial Derivative Instruments as of February 28, 2018:

- (c) Cash of \$49 has been pledged as collateral for exchange-traded and centrally cleared financial derivative instruments as of February 28, 2018. See Note 8, Master Netting Arrangements, in the Notes to Financial Statements for more information regarding master netting arrangements.

	金融派生商品資産				金融派生商品負債			
	市場価格	変動証拠金資産			市場価格	変動証拠金負債		
		買いオプション	先物	スワップ	合計	売りオプション	先物	スワップ
Total Exchange-Traded or Centrally Cleared	\$ 0	\$ 0	\$ 1	\$ 1	\$ 0	\$ 0	(1)	(1)

(d) FINANCIAL DERIVATIVE INSTRUMENTS: OVER THE COUNTER

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS:

取引相手	決済月	受渡し通貨		受取通貨	未実現評価 (損) 益	
		資産	負債		資産	負債
BOA	03/2018	INR 41,241	\$ 621	\$ 0	\$ (10)	
BOA	03/2018	RON 47	12	0	0	
BOA	03/2018	\$ 4	IDR 48,175	0	0	

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS (Cont.):

取引相手	決済月	受渡し通貨	受取通貨	未実現評価 (損) 益	
				資産	負債
BDA	03/2018	\$ 321	MXN 6,033	\$ 0	\$ (2)
BDA	05/2018	\$ 69	ZAR 847	2	0
BDA	05/2018	ZAR 815	\$ 67	0	(1)
BDA	08/2018	BRL 3,442	990	0	(51)
BPS	03/2018	PEN 83	26	0	0
BPS	03/2018	\$ 759	CNH 5,245	69	0
BPS	03/2018	1	HKD 11	0	0
BPS	04/2018	81	EGP 1,504	4	0
BPS	04/2018	14	PHP 710	0	0
BRC	03/2018	12	MYR 49	0	0
CBK	03/2018	ARS 116	\$ 6	0	0
CBK	03/2018	INR 301	5	0	0
CBK	03/2018	\$ 6	ARS 116	0	0
CBK	03/2018	58	COP 167,745	0	0
CBK	04/2018	ARS 116	\$ 6	0	0
CBK	05/2018	21,683	1,104	74	0
CBK	05/2018	\$ 123	TRY 483	1	0
CBK	05/2018	9	ZAR 107	0	0
DUB	03/2018	BRL 651	\$ 201	0	0
DUB	03/2018	\$ 202	BRL 651	0	(1)
DUB	06/2018	IDR 55,414	\$ 4	0	0
FBF	03/2018	BRL 334	103	0	0
FBF	03/2018	\$ 103	BRL 334	0	(1)
FBF	06/2018	RUB 31,223	\$ 500	0	(48)
FBF	06/2018	\$ 490	RUB 31,223	58	0
GLM	03/2018	BRL 262	\$ 81	0	0
GLM	03/2018	CNH 10	2	0	0
GLM	03/2018	COP 68,041	24	0	0
GLM	03/2018	HUF 7,305	28	0	(1)
GLM	03/2018	IDR 137,600	10	0	0
GLM	03/2018	MYR 67	16	0	(1)
GLM	03/2018	\$ 81	BRL 262	0	0
GLM	03/2018	2	CNH 10	0	0
GLM	03/2018	24	IDR 321,196	0	0
GLM	06/2018	CNH 10	\$ 2	0	0
GLM	08/2018	\$ 990	BRL 3,446	52	0
HUS	03/2018	IDR 406,264	\$ 30	0	0
HUS	03/2018	INR 41,250	621	0	(10)
HUS	03/2018	\$ 19	JPY 2,000	0	0
HUS	05/2018	193	RUB 11,206	4	0
HUS	06/2018	29	IDR 406,264	0	0
JPM	03/2018	ARS 924	\$ 46	1	0
JPM	03/2018	BRL 1,175	361	0	(1)
JPM	03/2018	\$ 362	BRL 1,175	0	0
JPM	03/2018	3	CZK 51	0	0
JPM	03/2018	3	THB 104	0	0
JPM	04/2018	360	BRL 1,175	1	0
JPM	04/2018	57	CLP 34,357	1	0
MSB	03/2018	MYR 44	\$ 11	0	0
MSB	03/2018	THB 3,689	118	0	0
MSB	03/2018	\$ 107	THB 3,525	6	0
MSB	05/2018	6	ARS 111	0	0
MSB	06/2018	11	MYR 44	0	0
MSB	06/2018	118	THB 3,689	0	0
NGF	03/2018	621	INR 41,402	12	0
NGF	05/2018	1,104	ARS 21,793	0	(69)
RBC	03/2018	2	PEN 6	0	0
RYL	03/2018	CLP 656,595	\$ 983	0	(121)
SCX	03/2018	\$ 3	IDR 36,894	0	0
SCX	03/2018	43	577,348	0	(1)
SCX	03/2018	2	THB 60	0	0
SCX	06/2018	NGN 14,252	\$ 38	0	(1)
SOG	03/2018	CZK 51	2	0	0

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS (Cont.):

取引相手	決済月	受渡し通貨	受取通貨	未実現評価 (損) 益	
				資産	負債
SDG	03/2018	CZK 1,523	\$ 62	\$ 0	\$ (11)
SDG	03/2018	\$ 621	INR 41,275	11	0
SDG	04/2018	PLN 1,004	\$ 300	6	0
SDG	04/2018	\$ 49	PLN 166	0	0
SDG	05/2018	2	CZK 51	0	0
SSB	03/2018	983	CLP 656,742	121	0
UAG	03/2018	CNH 5,244	\$ 759	0	(69)
UAG	03/2018	HKD 11	1	0	0
UAG	03/2018	IDR 275,260	20	0	0
UAG	03/2018	\$ 2	INR 115	0	0
UAG	03/2018	15	MYR 62	1	0
UAG	06/2018	INR 115	\$ 2	0	0
UAG	06/2018	\$ 1	HKD 11	0	0
Total Forward Foreign Currency Contracts				\$ 424	\$ (399)

WRITTEN OPTIONS:

FOREIGN CURRENCY OPTIONS

取引相手	銘柄	行使価格	行使期限	想定元本	プレミアム (受取)	市場価格
JPM	Call - OTC U.S. dollar versus Turkish lira	TRY 5.000	05/10/2019	\$ 50	\$ (2)	\$ (1)
Total Written Options					\$ (2)	\$ (1)

SWAP AGREEMENTS:

CREDIT DEFAULT SWAPS ON CORPORATE, SOVEREIGN, AND U.S. MUNICIPAL ISSUES - SELL PROTECTION⁽¹⁾

取引相手	参照債券	固定受取金利	満期日	2018年2月28日時点のインプライド・クレジットスプレッド ⁽²⁾	想定元本 ⁽³⁾	プレミアム支払/ (受取)	未実現評価 (損) 益	スワップの価値	
								資産	負債
BPS	Argentina Government International Bond	5.000%	06/20/2019	1.081%	\$ 100	\$ 8	\$ (2)	\$ 6	\$ 0
BRC	Saudi Government International Bond	1.000%	06/20/2022	0.692%	100	(1)	2	1	0
GST	Brazil Government International Bond	1.000%	12/20/2018	0.486%	100	0	1	1	0
HUS	China Government International Bond	1.000%	09/20/2020	0.285%	100	0	2	2	0
						\$ 7	\$ 3	\$ 10	\$ 0

⁽¹⁾ If the Fund is a seller of protection and a credit event occurs, as defined under the terms of that particular swap agreement, the Fund will either (i) pay to the buyer of protection an amount equal to the notional amount of the swap and take delivery of the referenced obligation or underlying securities comprising the referenced index or (ii) pay a net settlement amount in the form of cash or securities equal to the notional amount of the swap less the recovery value of the referenced obligation or underlying securities comprising the referenced index.

⁽²⁾ Implied credit spreads, represented in absolute terms, utilized in determining the market value of credit default swap agreements on corporate issues, U.S. Municipal issues or sovereign issues as of period end serve as indicators of the current status of the payment/performance risk and represent the likelihood or risk of default for the credit derivative. The implied credit spread of a particular referenced entity reflects the cost of buying/selling protection and may include upfront payments required to be made to enter into the agreement. Wider credit spreads represent a deterioration of the referenced entity's credit soundness and a greater likelihood or risk of default or other credit event occurring as defined under the terms of the agreement.

⁽³⁾ The maximum potential amount the Fund could be required to pay as a seller of credit protection or receive as a buyer of credit protection if a credit event occurs as defined under the terms of that particular swap agreement.

INTEREST RATE SWAPS

取引相手	変動金利の支払/受取	変動金利インデックス	固定金利	満期日	想定元本	プレミアム支払/ (受取)	未実現評価益	スワップの価値	
								資産	負債
GLM	Pay	Sinacofi Chile Interbank Rate Average	3.430%	07/21/2022	CLP 28,700	\$ 0	\$ 0	\$ 0	\$ 0
SCX	Pay	6-Month Thailand Fixing Rate	2.565%	01/25/2027	THB 3,700	0	2	2	0
						\$ 0	\$ 2	\$ 2	\$ 0
Total Swap Agreements						\$ 7	\$ 5	\$ 12	\$ 0